（別紙様式4）

市町村学校組織力向上計画（平成28年度版）

（ 国東市教育委員会）

1 平成27年度の取組状況

ア 学校評価

【市教委の取組】

1 目標協働達成について

（1）市内全15校を目標協働達成校（3校は重点校）に指定。

（2）4点セットに「目標協働達成」の欄を設定。

（3）安岐町3校を4月にコミュニティー・スクールに指定。

2 校長会・教務主任会、学校訪問等で以下の内容を徹底させる。

（1）学校評価4点セットについて

〇「取組指標」は、必ず数値化し、「誰が」「何を」「どれくらいの頻度で」等の検証可能なものにすること。

〇「取組指標」と「達成指標」は別々に評価すること。

〇 PDCAサイクルを充実（検証と改善）すること。

〇 「自己申告シート」の目標は、「重点目標」と連動すること。

【各学校の取組】

〇上記の学校評価4点セットに係る徹底事項を順守する。

イ 学校運営体制

1 校長会・教務主任会、学校訪問等で以下の内容を徹底させる。

〇主要主任等は、他の教職員に指導・助言を積極的に行う。

〇主任手当の趣旨の徹底と、拠出ゼロの取組をすすめる。

ウ その他

〇「くにさき教師塾」やくにさき地区管理職試験学習会等で゛、ミドルリーダーの育成を図る。

2 平成27年度の取組の検証

達成指標及び取組指標	達成状況
達成指標 〇主任手当拠出ゼロ（2月中）	〇平成27年2月末に拠出ゼロ達成
取組指標① 〇主任制度の趣旨の徹底 ・各種主任要件の制定とその徹底 ・3月末に拠出の署名をさせない	〇主任要件を制定 〇市教委による主任の承認
取組指標②	

3 成 果（平成27年度）

ア 学校評価

1 目標協働達成について【H27年12月現在】

〇学校の重点目標について保護者や地域住民と話し合う機会について

・「よくある・ときどきある」 15校/15校（100%）

〇保護者や地域の方々が学校で授業の様子を観る頻度について

・「1年に4回～6回」 8校/15校（約50%）・「1ヶ月に1回」 7校/15校（約50%）

〇4点セットの「目標協働達成」の欄に、取組指標を設定。15校/15校（100%）

〇取組指標検証可能・・・・・・15校/15校（100%）

〇別々に評価・・・・・・・・・・・・・15校/15校（100%）

〇PDCAサイクル回数・・「学期毎」12校/15校（80%）「年6回」1校/15校（10%）「1ヶ月毎」2校/15校（10%） ※短期PDCAサイクル3校

〇連動・・・・・・・・・しっかり連動 3校/15校（87%）「ある程度連動」 2校/15校（13%）

イ 学校運営体制

〇指導・助言する主任は増加傾向にあるが、一層の推進が必要。

〇平成27年2月で市内全学校拠出ゼロ達成。

4 課 題（平成28年度に向けて）

ア 学校評価

1 目標協働達成について

〇学校の重点目標について保護者や地域住民と話し合う機会について一層の推進が必要である。

〇保護者や地域の方々が学校で授業の様子を観る頻度について、<u>1ヶ月に1回、学校公開日を設定</u>し、積極的に授業公開をする必要がある。

〇**PDCAサイクル回数**を学期に1回ではなく、<u>1～2ヶ月に1回程度</u>にする必要がある。

イ 学校運営体制

〇**教務主任等が指導・助言することについて一層の推進**が必要。

ウ その他

〇ミドルリーダー等、青年層の「くにさき教師塾」への積極的参加。

※「くにさき教師塾」とは、「くにさきの教育を創る会」（退職校長会・校長会・教頭会主催、市教委後援）で、教師としての基本的な考え方・実践等について「講義」、「演習」、「討論」等を通じて学ぶ会。月1回、開催。

5 平成28年度の行動計画

ア 学校評価の改善

1 重点目標達成について

〇学校評価4点セットの<u>**取組指標のPDCAサイクル回数を、1～2ヶ月に1回程度の短期**</u>にするように指導する。【新規】指導の場・校長会教務主任会等

〇「改善点」を明確にさせ、内容に不備があれば指導する。

【改善点のポイント】

・焦点化、具体化、スケジュール化

↓

・「数値化」「見える化」「担当の明確化」「担当への責任委譲」

※ 管理職の教務主任等への主体的取組の支援の強化 ↓ **検証と改善**

イ 学校運営体制の充実

〇校長会や教務主任会議等で、主任等が職員に指導する具体的事項や機会について提起する。

ウ 学校・家庭・地域の協働の推進 －「学校は地域住民がオーナーである」の精神－

〇<u>**目標協働達成チーム会議を市内全ての学校に設置**</u>させる。【新規】

※ 既存の「学力向上会議」「学校評議委員会」等の会議を再編させ、参加メンバーを増やしてチーム会議を設置。

〇市内全15校、保護者や地域の方々が学校で授業の様子を観る頻度を増やし、「1ヶ月に1回は学校公開日」にするように指導する。【新規】

・ 「1ヶ月に1回は学校公開日」 6校/15校（40%）【H27年12月現在】

エ その他

〇校長等にミドルリーダーや青年層の「くにさき教師塾」への積極的参加を促させる。（指導の場・校長会教務主任会等）

6 平成28年度の達成指標及び取組指標

達成指標	取組指標①	取組指標②	達成指標（共通）
〇目標協働達成チーム会議を市内全ての学校に設置し、定期的に学校評価に基づく改善策に関する協議の場とする。 ・平成27年度設置 3／11校（27%）	〇目標協働達成チーム会議を設置していない学校については平成27年度3学期を準備期間として平成28年度から設置できるように提起、指導する。	〇目標協働達成チーム会議に市教委・別府教育事務所指導主事等が参加する。	〇学校評価に基づく改善策に関する家庭・地域との協議の実施率 ・平成28年度 小学校 100% 11／11校 中学校 100% 4／4校